

広報

おすす

2018

9

No.164

がんばろう 大洲



復興に向けての一步を

大洲市長 二宮 隆久 たか ひさ



平成30年7月の西日本豪雨では、大洲市内でも4名の尊い命を失い、家屋や事業所の浸水、損壊の被害だけでも約3900棟（7月末現在）に及び、浸水面積も推計で約1400畝と過去に経験のない甚大な被害が発生いたしました。亡くなられた方々に哀悼の誠を捧げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

応急復旧活動では、自衛隊をはじめ、国の各省庁、愛媛県、県内外の自治体職員の皆様、多くの団体の皆様、ボランティアの皆さんなどにご支援をいただきました。また、心温まるメッセージ、義援金、救済物資などをいただき、ふるさと納税でも多くの方にご協力を賜

っています。ご支援、ご協力をいただきましたすべての皆様に深甚なる感謝の意を表します。

発災後は、直ちに救助活動、孤立集落の解消、避難所の開設と運営、水道の復旧、防疫活動、災害ごみの収集に力を尽くしてまいりました。同時に、住宅の確保、被災者の皆様への支援施策の整理などを行い、災害復旧に必要な予算を編成させていただきました。そのような中で、市民の皆様が復旧に向けて、共に汗を流している姿に、私自身「負けてたまるか」と励まされ、復興に向けての気持ちを強くしたところです。

8月に入り、「うかい」やJRの「伊予灘ものがたり」の再開など少しずつ明るい兆しも見えてまいりました。これから本格的な復興に向けて一歩ずつ進んでいかなければなりません。完全な復興までには、長い道のりになると思っています。

市民の力を結集した「チームおおす」で、この災害による難局を乗り越えるため「がんばろう・大洲！」を合言葉にして、安全で安心して住み続けたいと思える大洲市を創るために全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様方の力強いご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

経過状況

日付	時間	内 容
7/6 (金)	8:02	避難勧告（菅田、大川）
	9:05	避難準備・高齢者等避難開始（柚木、久米、只越、五郎）
7/7 (土)	5:40	避難準備・高齢者等避難開始（春賀、八多喜、伊州子）
	5:50	避難準備・高齢者等避難開始（豊中、白滝）
	6:10	避難勧告（柚木、久米、只越、五郎）
	6:20	避難準備・高齢者等避難開始（平、東大洲）
	6:30	避難勧告（大和、上老松、沖浦、長浜）
	7:00	避難勧告（春賀、八多喜、伊州子）
	7:10	避難勧告（豊中、白滝）
	7:30	市内全域避難指示 20,165世帯 45,397人
	7:35	鹿野川ダムただし書き操作（異常洪水時防災操作）開始
	8:43	3,800t流入
	12:20	大洲第二水位観測所 8.11m（観測史上最大）
	12:42	ただし書き操作終了
7/9 (月)		応急給水所設置
7/10 (火)		支援物資受け入れ開始
		大洲市社会福祉協議会
		災害ボランティアセンター設置
		自衛隊簡易入浴施設設置
		市公式ホームページに市民生活情報開設 義援金（ふるさと納税含む）受付開始

日付	内 容
7/11 (水)	平小、菅田小、三善小、栗津小、長浜小、肱川小、大洲東中、肱東中、長浜中、肱川中、肱川幼 臨時休業（～13日）※7月14日から夏季休業とし、8月27日を第2学期始業式とする
	中村時広 ときひろ 愛媛県知事 来庁 避難所訪問
7/13 (金)	安倍晋三 しんぞう 内閣総理大臣 視察 避難所訪問
7/14 (土)	西日本豪雨を「特定非常災害」に指定 加藤勝信 かつのぶ 厚生労働大臣 視察
7/16 (月)	石井啓一 けいいち 国土交通大臣 視察 石井大臣へ緊急要望書提出（肱川流域総合整備推進協議会 大洲市・西予市・内子町）
	7/17 (火) JR伊予、八幡浜間（山周り）運転再開
7/17 (火)	齊藤健 けん 農林水産大臣 視察
	サッカー日本代表 長友佑都選手 ゆうと 訪問
7/20 (金)	車両型郵便局サービス開始（菅田郵便局）
7/21 (土)	市民サービスセンターの臨時窓口を市役所に設置
7/25 (水)	歌手・タレント さだまさしさん 来庁
7/27 (金)	激甚災害 公布・施行
7/31 (火)	小此木八郎 おこの ぎはちろう 内閣府特命担当大臣（防災）視察

(特集)

平成30年 7 月豪雨 市内全域に避難指示



7 月 7 日(土) 午後 0 時 45 分、東大洲地区 (小型無人機で撮影)



7 月 7 日(土) 午後 2 時、肱川橋付近



7 月 7 日(土) 午前 11 時 30 分、東大洲ふれ愛パーク

梅雨前線や台風 7 号の影響により、日本付近に暖かく非常に湿った空気が流れ込み、西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨になりました。

大洲市では、7 月 7 日(土)、レーダーなどによる解析雨量が 24 時間あたり 263・5mm に達しました。肱川の upstream に位置する西予市でも、短時間に記録的大雨を観測しました。これらの影響により、市内を流れる肱川・矢落川などで大規模な氾濫が発生しました。

今回の水害で、床上、床下浸水となった住家は 3 千棟を超え、甚大な被害となりました。また、水源地が浸水した影響で、市内約 1 万世帯が断水しました。

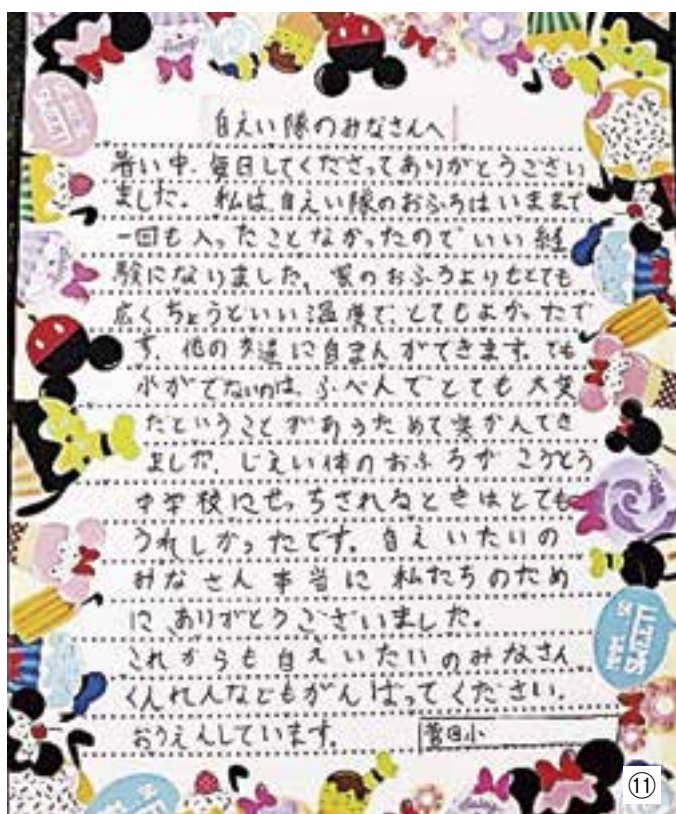
て ー 歩 ず つ



復興に向けて



⑨



⑪



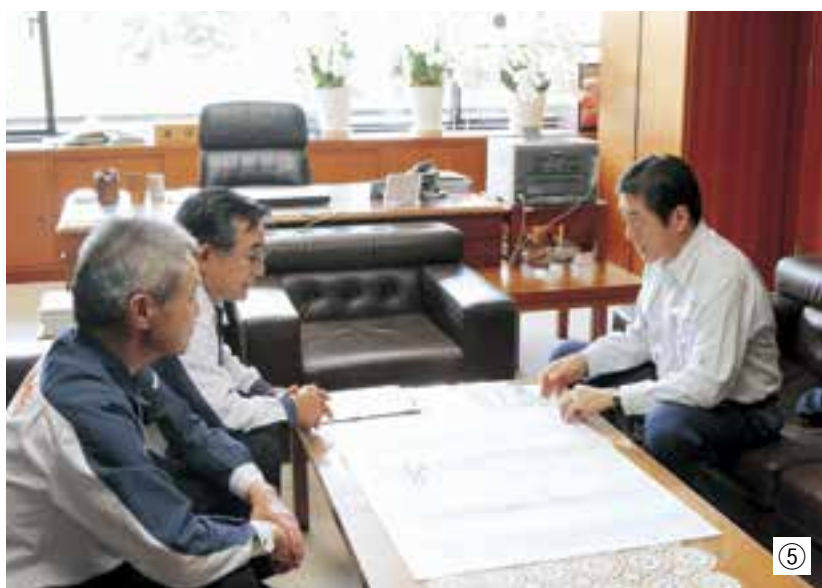
⑩

- ①ボランティアセンターの様子 ②支援物資の配布
③全国から寄せられた支援物資 ④高知市・環境省による災害ゴミ処理
⑤高島市による給水作業 ⑥大分市による災害ゴミ処理
⑦熊本市による災害ゴミ処理 ⑧国土交通省の緊急災害対策派遣隊の活動
⑨自衛隊による給水活動 ⑩自衛隊による入浴支援活動 ⑪自衛隊に送られた小学生からの手紙

国・県の視察など



安倍晋三^{しんぞう}内閣総理大臣をはじめ、各省の大臣や中村時広^{ときひろ}愛媛県知事が被災地を巡りました。また、早期復旧に向けて、財政支援などを求める要望書の提出も行われました。



- ①安倍総理への被災説明(7月13日)
- ②加藤勝信^{かつのぶ}厚生労働大臣による水源地視察(7月14日)
- ③石井啓一^{けいいち}国土交通大臣への緊急要望書提出(7月16日)
- ④齋藤健^{けん}農林水産大臣の現地視察(7月18日)
- ⑤中村知事への被災説明と支援要請(7月11日)

復興を励ます応援の声も



サッカー日本代表 長友佑都^{ゆうと}さん
7月18日菅田小学校にて



歌手・タレント さだまさしさん
7月25日来庁